

エコアクション 21

環境経営レポート



(活動期間) 2018年7月～2019年6月

(発行日) 2019年7月31日

中村電気株式会社

1、組織の概要

・名称及び代表者名

中村電気株式会社

代表取締役 中村孝夫

・所在地

本社 東京都千代田区外神田 2-10-7

西東京営業所 東京都八王子市子安町 4-22-9

東北営業所 福島県福島市森合字前田 17-55

関西営業所 京都府京都市下京区扇酒屋町 289 デ・リードビル 507 号

神奈川営業所 神奈川県大和市中央 2-4-14 全広社ビル 205 号

・環境管理責任者

中村啓孝

電話 03-3255-3904

FAX 03-5256-0019

E-mail h_nakamura@nakamura-denki.co.jp

・事業内容

電子部品の販売

・事業規模

資本金 7,020 万円

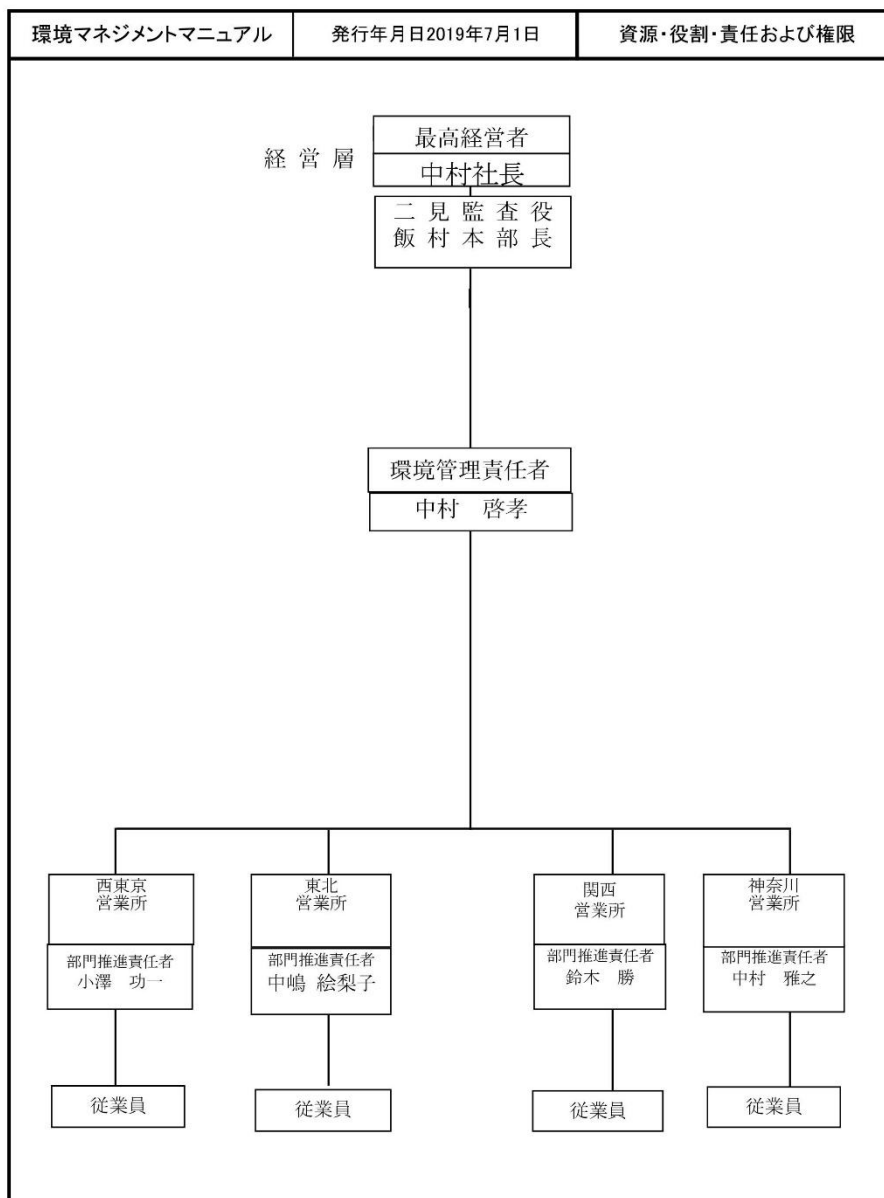
社員数 70 名

売上高 (2018 年度) 34 億 596 万円

2、認証の対象組織

全組織・全活動

3、実施体制



4、環境経営方針

基本理念

中村電気は、資源小国の日本は資源循環社会への転換が重要であるとの認識に立ち、より健全な地球環境を次世代に継承するために、電子部品卸売業を通して効果的な環境保全活動を全従業員で推進する。

行動指針

1 環境保全活動の実施

環境に与える影響を把握し、環境目的・環境経営目標を設定し、環境管理活動を実行する。

(1) 環境に配慮した製品の販売推進

(2) 業務改善の推進

(3) 維持管理項目

- ・消費エネルギーの削減
- ・資源の有効活用・リサイクルの推進
- ・二酸化炭素排出量の削減
- ・水使用量の削減
- ・環境配慮型製品の拡販
- ・事務用品グリーン購入の推進

2 継続的改善

設定した環境目的・環境経営目標を定期的に見直し、環境マネジメントシステムの継続改善を図るとともに、環境汚染の予防に努める。

3 法規制等の順守

環境に関する法規制ならびに組織が同意した要求事項を順守する。

4 環境啓蒙活動の実施

環境保全意識向上のため、全従業員に教育・啓蒙活動を実施する。

5 周知と公開

中村電気はこの環境経営方針を全従業員に周知し、一般に公開する。

2019年7月31日改定

中村電気株式会社

代表取締役 中村孝夫

5、環境経営目標

全社(合計)

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度	2018年度	2019 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	74,249.46	1%削減	2%削減	3%削減
	ガソリン(kg-CO2)	58135.91	1%削減	2%削減	3%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	132,385.4	1%削減	2%削減	3%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	194,200	1%削減	2%削減	3%削減
3	水使用量 (m ³)	682	746	1,000 m ³ 以下維持	
4	廃棄物排出量 (kg)	2,646	5,000kg 以下維持		
5	環境配慮型製品の拡販 (万円) 電源、コネクタ等	141,768	1%増加	2%増加	3%増加

CO2 排出量の係数は電力は全対象事業所の CO2 排出量合計を同じく購入電力量合計で割った値(0.507)です。ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。目標値は基準年度に対する増減の%になります

本社

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度	2018年度	2019 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	63,790.09	1%削減	2%削減	3%削減
	ガソリン(kg-CO2)	23,500.96	1%削減	2%削減	3%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	87,291.05	1%削減	2%削減	3%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	117,800	1%削減	2%削減	3%削減
3	水使用量 (m ³)	682	746	1,000 m ³ 以下維持	
4	廃棄物排出量 (kg)	2,646	5,000kg 以下維持		
5	環境配慮型製品の拡販 (万円) 電源、コネクタ等	87,632	1%増加	2%増加	3%増加

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数 (0.505) を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。目標値は基準年度に対する増減の%になります

西東京営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度	2018 年度	2019 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	2,602.77	1%削減	2%削減	3%削減
	ガソリン(kg-CO2)	8,772.516	1%削減	2%削減	3%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	11,375.29	1%削減	2%削減	3%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	33,500	1%削減	2%削減	3%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円) 電源、コネクタ等	13,778	1%増加	2%増加	3%増加

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります

東北営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度	2018 年度	2019 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	1,795.224	1%削減	2%削減	3%削減
	ガソリン(kg-CO2)	14,168.84	1%削減	2%削減	3%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	15,964.07	1%削減	2%削減	3%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	6,500	1%削減	2%削減	3%削減
3	水使用量	測定せず	100 m ³ 以下維持		
4	環境配慮型製品の拡販 (万円) 電源、コネクタ等	13,834	1%増加	2%増加	3%増加

CO2 排出量の係数は電力は東北電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.571)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります

2019 年から水使用量を設定。本社の約 10 分の 1 の人数の為、10 分の 1 の水量を維持目標とする。

関西営業所

No,	項目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
-----	----	---------	---------	---------	---------

		(基準年度)			
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	2,926.341	1%削減	2%削減	3%削減
	ガソリン(kg-CO2)	6,352.992	1%削減	2%削減	3%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	9,279.333	1%削減	2%削減	3%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	16,900	1%削減	2%削減	3%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円) 電源、コネクタ等	11,634	1%増加	2%増加	3%増加

CO2 排出量の係数は電力は関西電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.531)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります

神奈川営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度	2018 年度	2019 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	3135.04	1%削減	2%削減	3%削減
	ガソリン(kg-CO2)	5,340.6	1%削減	2%削減	3%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	8475.64	1%削減	2%削減	3%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	19,500	1%削減	2%削減	3%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円) 電源、コネクタ等	14,890	1%増加	2%増加	3%増加

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります

6、環境経営計画と次年取組内容

No,	項目	2018 年度活動内容	2019 年活動予定	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気	<ul style="list-style-type: none"> ① 昼休み時、終業時間後の不要な電灯の消灯 ② パソコン、OA 機器の省エネ設定 ③ 毎週水曜日にノー残業デーの実施 ④ 毎年6～10月にクールビズ運動 ⑤ 2 アップ 3 ダウンを用いエレベーターの使用の節約 ⑥ エアコンの温度設定を夏季 28℃、冬季 21℃を基準温度として制御する 	継続して実施する	○
	ガソリン	<ul style="list-style-type: none"> ① エコドライブの徹底 ② ガソリンを常に満タンにはせず、車体を軽くし燃費の節約 ③ 法定速度を遵守し急発進急停車を行わない 	継続して実施する	○
2	OA 用紙使用量	<ul style="list-style-type: none"> ① 見積書や注文書を電子文書で管理し節約 ② 裏紙の活用 ③ プロジェクターを使用した会議の奨励 	営業タブレット端末の貸与による客先への持ち込み資料の削減	○
3	水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① 掃除の際にバケツに溜めた水を利用する ② 洗面所利用後に蛇口をしっかり締める 	継続して実施する	○
4	廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① 段ボールの再利用 	継続して実施する	○

		② 通い箱の利用 ③ シュレッダーくずを緩衝材に再利用 ④ 缶、ペットボトル、キャップの分別 ⑤ 使用済み切手を回収し慈善団体へ寄付 ⑥ ベルマークを収集し寄付		
5	環境配慮型製品の拡販	主要 6 メーカーの環境配慮型製品を重点顧客へ拡販する	継続して実施する	○
6	事務用品グリーン購入	アスクルのグリーン購入ページ等を利用し、環境負荷の低い事務用品を購入する	継続して実施する	○

7、環境活動実績

全社（合計）

No,	項目	2016年7月～ 2017年6月	2018年7～2019 年6月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	74,688	47,367	○
	ガソリン(kg-CO2)	57,514	50,257	○
	CO2 合計(kg-CO2)	132,202	97,624	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	193,000	195,300	×
3	水使用量 (m ³)	753	760	○
4	廃棄物排出量 (kg)	3,058	3,508	○
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	151,056	164,448	○

CO2 排出量は電力、ガソリンの全対象事業所の CO2 排出量合計です。

本社

No,	項目	2016年7月～ 2017年6月	2018年7～2019 年6月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	64,585	39,886	○
	ガソリン(kg-CO2)	23,672	19,058	○
	CO2 合計(kg-CO2)	88,257	58,9440	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	116,600	122,500	×
3	水使用量 (m ³)	753	760	○
4	廃棄物排出量 (kg)	3,058	3,508	○
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	92,466	103,966	○

CO2 排出量の係数は電力は東京電力の二酸化炭素排出係数(0.462)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

西東京営業所

No,	項目	2016年7月～ 2017年6月	2018年7～2019 年6月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	2,481	1,537	○
	ガソリン(kg-CO2)	9,304	9,545	×
	CO2 合計(kg-CO2)	11,785	11,082	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	36,500	30,000	○
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	13,712	14,360	○

CO2 排出量の係数は電力は東京電力の二酸化炭素排出係数(0.462)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

東北営業所

No,	項目	2016年7月～ 2017年6月	2018年7～ 2019年6月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	1,854	1,841	○
	ガソリン(kg-CO2)	13,518	11,452	○
	CO2 合計(kg-CO2)	15,372	13,293	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	6,000	6,000	×
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,095	17,579	○

CO2 排出量の係数は電力は東北電力の二酸化炭素排出係数(0.523)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

関西営業所

No,	項目	2016年7月～ 2017年6月	2018年7～ 2019年6月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	2,683	1,355	○
	ガソリン(kg-CO2)	5,726	4,943	○
	CO2 合計(kg-CO2)	8,409	6,298	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	15,900	20,800	×
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,593	14,361	×

CO2 排出量の係数は電力は関西電力の二酸化炭素排出係数(0.418)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

神奈川営業所

No,	項目	2016年7月～ 2017年6月	2017年7～ 2018年6月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	3,109	2,748	○
	ガソリン(kg-CO2)	5,396	5,259	○
	CO2 合計(kg-CO2)	8,505	8,007	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	18,000	16,000	○
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	16,190	14,182	×

CO2 排出量の係数は電力は東京電力の二酸化炭素排出係数(0.462)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

8、環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

- ・家電リサイクル法…遵守
- ・自動車 NOX・PM 法…遵守
- ・資源有効利用促進法…遵守
- ・フロン排出抑制法…遵守

・グリーン購入法…遵守

・廃棄物処理法…遵守

当社に適用される主な環境関連法規等について確認及び評価した結果、特に問題はありませんでした。また、関係当局からの違反などの指摘・訴訟は、過去3年間ありません。

9、代表者による全体評価と見直しの結果

・前回のレポートの見直しに使用した記録および情報と結果

① 環境経営レポート…一部の文言と二酸化炭素排出係数の訂正

② EMS月報…特になし

③ 法規制等の順法の評価結果…問題なし

④ 外部からの苦情および要望…特になし

⑤ 廃棄物処理手順…特に変更なし

⑥ 負荷の自己チェック…送付された新表を使用

・全体評価

今期は特に社員の入れ替わりの多い年であったが、先輩社員の尽力もあり新入社員も短い期間でエコアクションをよく理解し、実践してくれた。また環境配慮型製品の拡販に関しては全体としての売り上げが停滞する中、見事目標を達成してくれた。OA用紙の使用量は達成できなかったが、タブレットやノートパソコンの導入により打ち合わせ資料の削減をはじめとした取り組みで来期こそは目標を達成していけるよう社員一同一丸となって推進していきたい。

以上